

団体概要書

(その1)

団体名	特定非営利活動法人関西演芸推進協議会	団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) おの こうしん 会長 小野 幸親		
主たる事務所の 所在地	大阪市浪速区難波中1丁目10番4号千房株式会社内		
設立年月	2007年10月	構成員数	個人会員 325名
事業年度	4月1日 から 3月31日		
団体の活動 目的	(定款) この法人は、芸人の活動の場を増やし、また、よりよき鑑賞者を育てるための各種の事業を行うことで、人情やユーモアといった感性の土壌である真の関西の演芸文化のレベルアップを図り、もって上質な演芸文化の普及と次代への継承に寄与することを目的とする。		
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 14 その他の芸術文化 (演芸)		
主な活動内容	演芸ライブの企画・運営 演芸文化に関する講演会、勉強会等の開催 関西演芸しゃべくり話芸大賞の開催 笑学ワークショップ(小学校での漫才を使ったコミュニケーションのワークショップ)の開催		
これまでの主 な活動実績	※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。 ・笑らいぶ(落語・漫才・浪曲等の演芸ライブ)の開催(2007年～ 年1、2回程度) ・商店街への出前寄席(大阪市商店会総連盟との協働事業、約20商店街)の開催(2008、2009年) ・演芸文化に関する勉強会(講談、浪曲、3D落語)の開催(2009年～ 年1、2回) ・演芸や笑いに関する講演会等の開催(2008年～ 年1回程度) ・関西演芸しゃべくり話芸大賞の開催(2012年～ 年1回、現在まで5回開催) ・笑学ワークショップの開催(小学校での漫才を使ったコミュニケーションのワークショップ)(2012年～) ・商店街や地域イベントへの演芸ライブの企画協力(2007年～) 大阪城にぎわいフェスティバル、御堂筋オープンフェスタ、大阪あきない祭りなど		
ホームページ	有 (URL http://www.walive.org/) / 無		
機関紙	有 (機関紙名 笑ライブ) / 無		

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎
 11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

貴団体における現在の課題	<p>団体の活動をより多くの人に知ってもらいたいが、なかなかうまくPRが出来ていません。</p> <p>活動を継続していくのにはお金がかかりますが、今のところ、会員さんからの年会費やそれぞれの事業に対する会員企業さんからの協賛金などで運営をしていますが、資金的には余裕がありません。</p>
貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)	<p>関西の演芸文化の普及促進のために、「芸人の活動の場を増やし、また、よりよき鑑賞者を育てる」をテーマに活動しているユニークな団体です。</p> <p>しゃべくり話芸に秀でた芸人を発掘する「関西演芸しゃべくり話芸大賞」は5回の開催を数えて、出場者のレベルも大会の認知度も上がってきましたので、今後も継続していきたいです。</p> <p>また、小学校で実施している漫才を使ったコミュニケーションのワークショップである笑学（しょうがく）ワークショップを実施しております。いじめなどの問題の一因である子どもたちのコミュニケーション能力の不足に対して、ボケ・ツッコミの漫才を通じて、コミュニケーションの大事さについて考えてもらうきっかけを与えられるように活動しています。こちらは学校からは基本的に費用をいただいておりますので、会員企業さんからの寄付などで賄っております。今後も安定的に事業を継続するためにもご支援をいただくと助かります。</p>
市民等寄附者に対するPR	<p>「関西演芸しゃべくり話芸大賞」や「笑学ワークショップ」は他では見られない大阪ならではの取り組みではないかと自負しております。こうした活動を通じて子どもたちのコミュニケーション能力があがり、また関西の演芸文化が盛り上がることで、地域の活性化の一助にもなると思っていますので、是非ともご支援いただきたく、よろしくお願い申し上げます。</p>